

SDGs 目標 4「質の高い教育をみんなに」を目指して アクティオ SDGs for School の活動を応援

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、一般社団法人 Think the Earth(以下、Think the Earth)が展開する「SDGs for School」の活動を応援していきます。

「SDGs for School」とは、国連、大学、企業、NPO などとパートナーシップを組み合わせながら、持続可能な社会創生のために創造的な教育や行動を推進する先生と生徒を応援するプロジェクトです。SDGs を題材とした教育コンテンツ(書籍・映像・カリキュラム)を全国の学校に届けるほか、子どもたちが「問題の現場」となるフィールドで学ぶツアー型授業、子どもたちの活動発表の場、教員や企業・自治体向けの研修プログラムなども提供しています。

アクティオは、SDGs の目標 4 に掲げられている「質の高い教育をみんなに」、また、目標 17 の「パートナーシップで目標を達成しよう」の実現に向け「SDGs for School」を支援していきます。



(2021年5月に希望する学校300校へ教材を寄贈しました)

■一般社団法人 Think the Earth とは

2001年の発足時から、環境や社会問題を「じぶんごと」化し、創造的に取り組む人や会社を増やしたいという想いで、さまざまなプロジェクトを創りだしてきました。教育分野では出版活動を軸に教員や専門家、科学館等とのネットワークを構築。2003年から、お金のこと、気候変動、水、食べものなど毎回テーマを変

えた 6 冊のビジュアルブックを作り、全国の小・中・高等学校(4 万 5000 校)に1冊ずつ寄贈。2013 年からの4年間、経済産業省と共に実施した再生可能エネルギー教育普及プロジェクトで、再エネについて楽しく、わかりやすく学べるビジュアルブック『グリーンパワーブック 再生可能エネルギー入門』をつくり、希望する小・中・高等学校およそ 300 校へ届けました。そして、2015 年の SDGs 採択、2017 年～18 年の学習指導要領改訂を受け、教員や SDGs 専門家等との対話を通じて「SDGs for School」プロジェクトが生まれました。クラウドファンディングで制作した書籍『未来を変える目標 SDGs アイデアブック』は累計で希望する学校 1000 校へ寄贈しました。

<https://www.thinktheearth.net/jp/>

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、松本

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6854-1436 e-mail:koho@aktio.co.jp